



目次

I	開催概要	1
1.	目的	2
2.	開催日程等	2
3.	参加対象者	2
4.	頂いた御意見の活用	2
5.	市長からの冒頭の説明内容	2
II	意見交換の内容	4
III	参加者アンケート結果	10

I 開催概要



1 目的

市長と事業者が直接対話をする機会を設け、市に対する率直な意見、課題等を把握し、ニーズに即した施策・事業の展開につなげるため、トーク会を実施した。

2 開催日程等

(1) 日時

令和7年2月17日（月） 10時00分～

(2) 場所

寝屋川市立望が丘小学校・中学校1階

望が丘ブランチ（地域交流スペース）

(3) 参加人数 計9名

※ 当日は参加者に「望が丘ブランチ」のリーフレットと市のガイドブック「寝屋川移住計画」の冊子を配布

3 参加対象者

市内の事業経営者（飲食店や医療関係、グラフィックデザイナーなど）

4 頂いた御意見の活用

トーク会で頂いた御意見については、庁内関係課で共有し、今後の施策・事業を進める上での参考とする。

5 市長からの冒頭の説明内容

寝屋川市は、昭和35年に5万人程度だった人口が、昭和50年には25万人を超え、日本一の人口増加率であった。当時の人口のボリュームゾーンであった若い世代が、現在、一斉にシルバー世代となっていることから、他の自治体と比べても、人口の年齢構成のバランスに問題がある。

市民サービスや公共施設を維持していくためには、ただ若い世代の人口を増やすのではなく、担税力のある子育て世代に本市へお越しいただき、人口の年齢構成のリバランスを図る必要があるが、担税力のある子育て世代が住むまち

を選ぶ際に、あえて本市を選んでいただくことは難しい課題である。

そこで、本市を住むまちとして、担税力のある子育て世代に選んでいただくために、他の自治体にはない新たな競争優位を作り出す必要があると考え、特に重視するポイントとして「教育環境」を整えてきた。中でも力を入れたのが「いじめ対策」であり、現在では、報道で特集されたり、全国からいくつもの自治体や学校が視察にお越しいただくなど、「安心して学べる教育環境」として、本市の強みとなっている。

長年課題であった本市の転出超過も近年流れが止まり、令和6年については、過去10年で最も大きい431人の転入超過となり、「選ばれるまち」の実現に向けた、まちの変化の兆しが表われつつあると考えている。

Ⅱ 意見交換の内容

香里園駅周辺について

【事業者】

香里園駅東口にある「かほりまちテラス」は人通りが少なく、イベント等も減って寂しいと感じている。

【市長】

香里園駅周辺は、若い世代が過ごせる場所が少ないため、今後、新たな価値を創っていきたいと考えている。本市が公共施設の整備やまちの再開発を考える際には、建物の床面積や投資額あたりの利用者数や市民満足度を計算して、評価、検証しなければならない。

子育て世代を呼び込むことに成功した他市について

【事業者】

子育て世代を呼び込むことに成功した他市について、どう思っているか教えてほしい。

【市長】

子育て世代の誘引に成功した自治体は、子育て施策に力を入れたから子育て世代が増えたと思われがちだが、実は順序が逆のケースがある。例えば、近隣自治体の動向や沿線開発等の影響で人口が増えたことにより税収が増えた結果、子育て施策に力を入れられるようになったケース。

今の寝屋川市はこういった追い風のような状況が無い中で、子育て世代を誘引しようとしているため極めて困難であるが、不可能ではないと考えている。

寝屋川市駅前の今後について

【事業者】

市長が描く今後の寝屋川市駅前の未来について教えてほしい。

【市長】

寝屋川市駅は、市の中心にあるため、行政の首都としての役割を担えると考え、市民サービスのターミナル化を進めている。例えば、今年5月にオープンする「寝屋川市サービスゲート」は、市役所の窓口機能（戸籍・住民異動や保険・年金・税、子どもに関する窓口など）や乳幼児健診を移転。今後、駅前のアドバンスねやがわⅠ号館に生涯学習施設や屋上広場を整備するとともに、昨年12月に閉館した寝屋川市駅前図書館を、子育て支援機能を併せ持つ「（仮称）こども専用図書館」として整備する予定である。

小さい子どもをもつママに寄り添った取組について

【事業者】

産後間もないママや、保育園・幼稚園に入園する前の子どもをもつママたちから「しんどい」という声をよく耳にする。そんなママたちに対して、市として考えている取組があれば教えてほしい。

【市長】

これまで市の東側に子育て世代が集まる場所がなかったため、令和6年4月に開校した市立望が丘小学校・中学校Ⅰ階に地域交流スペース「望が丘ブランチ」を作り、子育ての講座等ができる空間としている。今後は、寝屋川市駅前に整備予定の「（仮称）こども専用図書館」を新たな子育ての拠点にしようと考えている。

単なる何かの無償化だけでなく、このような「寝屋川って子育て世代に手厚いよね」と思ってもらえるようなサービスをこれからも作っていきたい。

寝屋川市に残る文化財や歴史について

【事業者】

市には埋蔵文化財資料館のような素晴らしい歴史を学べる施設があるので、もっとみんなの目に触れるようにしてほしい。

【市長】

現状、市の施策の優先順位は、投資による効果を基に、利用者数や市民満足度を鑑みて決めているが、子育て世代を始めとした市民への訴求力が弱いということがあり、集客があまり見込めないので、投資する優先順位が低いのが正直なところである。もう少し余力ができたなら投資していくことを考えていきたい。

企業誘致について

【事業者】

企業誘致を考えているか教えてほしい。

【市長】

大規模な施設が必要な企業は、新たに場所の確保が必要となるが、人口密度が高く、開発余地がない本市は場所の確保が難しい。大規模な施設が必要でなく、緑豊かな周辺環境や教育環境を提供することで、企業誘致につながれば良いと考えている。

寝屋川市駅の西側について

【事業者】

寝屋川市駅の東側の活性化に伴う、西側の今後の状況について教えてほしい。

【市長】

西側には新たに施設を作れる場所がなく、もし、新たに施設を作るなら既存の建物と入れ替える必要があり、非現実的である。ただし、今後は対馬江大利線の整備と合わせて、西側駅前広場の復旧とともに、例えば、ただの道路としてだけでなく、個性を持たせるような仕掛けを考えていきたい。

寝屋川市駅前の活用について

【事業者】

寝屋川市駅前で自分の事業を絡めたイベントをしたい。

【市長】

令和6年度に開催した農業まつりは、場所を例年の打上川治水緑地から寝屋川駅前線（駅前大通り「さわやかロード」）に変更したが、農業を幅広い人へ認知拡大するというもののほかに「駅前をイベント等で活用できるということを知ってもらう」目的もあった。これから駅前の活用について考えていきたい。



寝屋川市の今後のブランドイメージについて

【事業者】

寝屋川市のブランドイメージに高級感・おしゃれ・先進的などが追加されると嬉しい。市長の今後の展望があれば教えてほしい。

【市長】

ブランディングの方法として、行政と民間の間でターゲットを共通して認識できるようなキャッチーなイメージを作ることが重要だと考えている。例えば、寝屋川市駅・香里園駅・萱島駅・寝屋川公園駅、それぞれの駅周辺エリアの特徴を活かせるようなコピーを作り、ブランドを打ち出していく戦略を考えている。

市長について

【事業者】

市長はどのようにここまで頑張れるのか。

【市長】

自分が考え抜いた内容で、市民から感想をいただいたり、実際に市の人口が動いたりするなど、マーケットが反応することに醍醐味を感じている。また、市民と直接対話をする機会をなるべく設けるようにしている。行政がどういうことをして、どういう方向に進もうとしているかを共有すれば、みんなが協力してくれると考えているので、意見交換はずっとやっていきたい。



Ⅲ 参加者アンケート結果

Q1. 今回のイベントについてどこで知りましたか。（複数回答可）

設問	件数	割合
公共施設にあるチラシを見て	1 件	11.1%
市広報誌を見て	8 件	88.9%
市ホームページを見て	0 件	0.0%
家族・友人・知人から聞いて	0 件	0.0%
X（旧 Twitter）を見て	0 件	0.0%
その他	0 件	0.0%
合計	9 件	100.0%

Q2. 市長と事業者トーク会について。（単一回答）

設問	件数	割合
とても満足	8 件	88.9%
やや満足	1 件	11.1%
満足	0 件	0.0%
やや不満足	0 件	0.0%
不満足	0 件	0.0%
合計	9 件	100.0%

Q3. 市長と事業者トーク会の時間について。（単一回答）

設問	件数	割合
長すぎる	0 件	0.0%
少し長い	0 件	0.0%
ちょうど良い	8 件	88.9%
少し短い	1 件	11.1%
短すぎる	0 件	0.0%
合計	9 件	100.0%

Q4. イベントの開催曜日と開催時間帯は、次のどれが良いですか。（複数回答可）

設問	件数	割合
平日 午前中（10時～12時）	8 件	61.5%
平日 午後（13時～16時）	0 件	0.0%
平日 夕方（16時～18時）	0 件	0.0%
平日 夜（18時～20時）	1 件	7.7%
土日祝 午前中（10時～12時）	1 件	7.7%
土日祝 午後（13時～16時）	0 件	0.0%
土日祝 夕方（16時～18時）	0 件	0.0%
土日祝 夜（18時～20時）	1 件	7.7%
長期休暇 午前中（10時～12時）	0 件	0.0%
長期休暇 午後（13時～16時）	0 件	0.0%
長期休暇 夕方（16時～18時）	1 件	7.7%
長期休暇 夜（18時～20時）	1 件	7.7%
合計	13 件	100.00%

Q5. 今回参加して良かったと思いますか。（単一回答）

設問	件数	割合
とても良かった	8 件	88.9%
良かった	0 件	0.0%
ふつう	0 件	0.0%
あまり良くなかった	0 件	0.0%
良くなかった	0 件	0.0%
無回答	1 件	11.1%
合計	9 件	100.0%

Q6. 次回もこのようなイベントに参加したいと思いますか。(単一回答)

設問	件数	割合
ぜひ参加したい	8 件	88.9%
都合がつけば参加したい	1 件	11.1%
あまり参加したくない	0 件	0.0%
もう参加したくない	0 件	0.0%
合計	9 件	100.0%

Q7. 普段から公共施設の利用、市主催のイベント等へ参加されていますか。(単一回答)

設問	件数	割合
よく利用・参加している	2 件	22.2%
利用・参加している	7 件	77.8%
あまり利用・参加していない	0 件	0.0%
利用・参加していない	0 件	0.0%
合計	9 件	100.0%

Q8. 寝屋川市の施策・サービスに満足されていますか。(単一回答)

設問	件数	割合
とても満足	5 件	55.6%
やや満足	3 件	33.3%
満足	0 件	0.0%
やや不満足	0 件	0.0%
不満足	0 件	0.0%
無回答	1 件	11.1%
合計	9 件	100.0%

市長と事業者トーク会（タウンミーティング）報告書

寝屋川市 経営企画部 企画二課

〒572-8555 大阪府寝屋川市本町1番1号

URL <http://www.city.neyagawa.osaka.jp>

E-mail kikaku02@city.neyagawa.osaka.jp